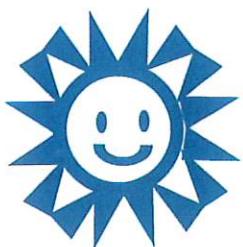
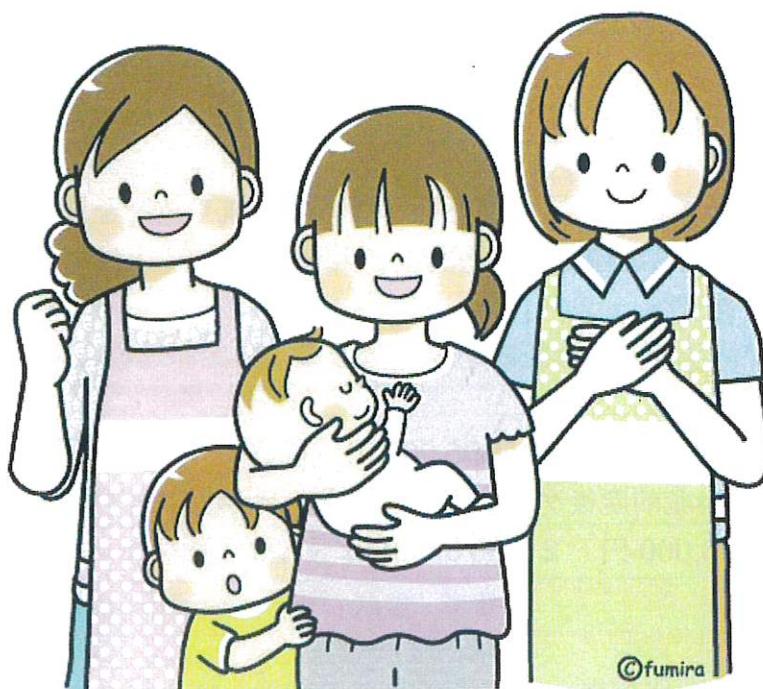


産後ケアエキスパート助産師 認定講習会のご案内



主催 大阪府助産師会
後援 大阪府

産後ケアエキスパート助産師とは、「産前産後ケアに係る実践にエキスパートとして関わる助産師」を指します。その前身は平成25年度大阪府委託事業「児童虐待発生予防対策事業」のハイリスク妊産婦に寄り添い支援する人材育成「ハイリスク妊産婦サポートリーダー」に端を発します。当初、国や大阪府が有する母子保健の課題は、未受診や飛び込み出産等のハイリスク妊産婦の存在で、その多くは社会的問題を抱えており、虐待との関連が指摘されました。そのため、ハイリスク妊産婦サポートリーダーは妊産婦に寄り添い、行政機関等の支援サービスにつなぐ人材として期待されました。その後、大阪府助産師会は独自の人材育成事業を継続・発展させ、現「産後ケアエキスパート助産師認定講習事業」を平成27年7月より開始しました。

1. 目的

産前産後ケアを実践するために幅広く高度な知識や技術と態度を修得し、母子とその家族の安心・安全につながる事業に参画できる人材を育成します。また、アドバンス助産師®のフォローアップ研修としての位置づけを目指します。

2. 期間・内容・申し込み方法等は別紙参照

3. 方法：ZOOMによるオンライン講義

4. 対象者：地域における母子保健活動を行うための知識や技術を深め、キャリアアップしたいと考える助産師資格習得後、実務経験5年以上の助産師。

1講座50名

※ 受講終了者には大阪府助産師会の修了認定証を授与します。

5. 受講料：会員33,000円 非会員66,000円（税込）

*大阪府助産師会産前産後ケアセンター実習（希望制）

費用：1日間5,000円 2日間8,000円（税込）

6. 当講習会の実績

平成27年度～令和元年度の講習で237名の産後ケアエキスパート助産師を認定しました。

講義は全てオンライン講義

月に1回の開催で受講しやすい

・アドバンス助産師認定・更新研修である
・日本助産師会の「産後ケア実務者助産師」の
資格申請が可能

研修の特長

受講時間数不足の場合は
翌年のコースで補講を受け認定可能

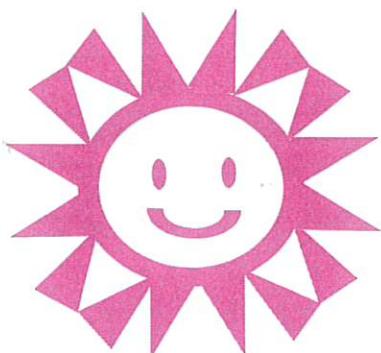
産後エキスパート助産師認定者は
希望する講義の聴講が可能

受講科目の内容について

下記講義は、すべてアドバンス助産師認定・更新の研修として申請しています

研修内容	単位
母子保健の現状と課題・関係機関との連携	90分
T市における母子保健の現状と地域連携	90分
乳児アセスメント	90分
予防接種の最新情報	90分
産前・産後の精神疾患への対応	180分
妊娠婦のフィジカルアセスメント	90分
家族看護及び家庭訪問技術	90分
授乳指導技術、乳房ケア技術	180分
産後ケア事業に関するガイドライン	90分
大阪府助産師会産前産後ケアセンターの紹介と実績報告	
病院における産後ケアの実際	90分
助産院における産後ケアの実際	90分
カウンセリング技術及びコミュニケーション技術と接遇	90分
災害への対応	90分
虐待防止のための助産師の役割	90分
産後クライシス	90分
脳科学から見た産後の母親の特徴と支援のあり方	90分
産後に必要な骨盤ケア	90分
産後に必要な父親の役割・ペアレンティング	90分
新生児のフィジカルアセスメント	90分
先天性股関節脱臼のスクリーニング・検査・治療	90分
EPDSの活用と産後うつへの対応	90分
大阪府助産師会 産前産後ケアセンターの実習	希望者のみ

お問い合わせ先



大阪府助産師会
Osaka Midwives' Association

一般社団法人 **大阪府助産師会**
〒543-0032
大阪市天王寺区細工谷 1-1-5
T E L:06-6771-6537
F A X:06-6775-8446
E-mail:josanshikai@gaea.ocn.ne.jp